

## 空気が乾燥しています。「火災」にご注意を！！

空気が乾燥し寒さが本格化する季節となりました。この時期は暖房器具などで火を使用する機会が多く、また、年末年始は慌ただしさから火の取扱いに対する注意がおろそかになりがちです。チョットした不注意でも火災が起こりやすくなってきます。皆さま方におかれましては、火の取扱いには尚一層ご注意ください、安心安全な年末年始をお過ごしください。

### 令和7年名取市火災概要

(11月末現在)

| 区分   | 建物 | 林野 | 車両 | 船舶 | 航空機 | 爆発 | その他 | 合計 |   |
|------|----|----|----|----|-----|----|-----|----|---|
| 出火件数 | 8  | 0  | 2  | 0  | 0   | 0  | 4   | 14 | 件 |
| 死者   | 1  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0  | 0   | 1  | 人 |
| 負傷者  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0  | 0   | 0  | 人 |

### 火の用心7つのポイント

1. 家の周りには、燃えやすい物を置かない。
2. 寝たばこやタバコの投げ捨てはしない。
3. 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
4. 風の強いときは焚き火をしない。
5. 子供には、マッチやライターで遊ばせない。
6. 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
7. ストープには、燃えやすいものを近づけない。

### 急増！リチウムイオン電池製品の取扱いに要注意



近年、リチウムイオン電池を搭載した製品の火災が増えております。リチウムイオン電池使用製品の取扱いを誤ると、リチウムイオン電池の破損等により発熱・発火といった事故につながる危険性があります。危険性を常に意識するとともに、以下のような点に注意しましょう。

1. 強い衝撃や圧力を加えないようにしましょう。
2. 高温になる場所では使用・保管しないようにしましょう。
3. 製造事業者が指定する充電器やバッテリーを使用し、充電は安全な場所で、なるべく起きている時に行いましょう。
4. 膨張、充電できない、バッテリーの減りが早くなった、充電中に熱くなるなど異常を感じたら使用をやめ、製造事業者や販売店に相談する。
5. 発火した時はまず安全を確保し、大量の水で冷却しながら消火し、可能な限り水没させた状態で119番通報しましょう。